

## スポーツ開発・支援センター事業報告書

事業名	受託研究「Jリーグ」が主催する公式試合のスタジアム観戦者に関する調査
担当	吉田 政幸
実施日	2013年4月1日～2014年3月31日
対象者数	京都サンガのホームゲームの観戦者495名 カタレ富山のホームゲームの観戦者473名
場所	西京極陸上競技場 富山県総合運動公園陸上競技場
実施形態	プロサッカー観戦者を対象としたアンケート調査で、試合開始前にスタンド内で調査票を配布し、その場で回収する集合配布法
研究費概要	¥567,000 Jリーグスタジアム観戦者調査2013は、Jリーグ全体のトレンドを把握するとともに、クラブ間の比較を通じて各クラブの観戦者の特徴を掴むことを目的としている。本受託事業は、Jリーグクラブの中でも、京都サンガFCとカタレ富山のアンケート調査を担当するものである。調査では、①誰が(人口統計学的特徴、ファンとしての特性)、②どのように(観戦歴や観戦回数などの観戦行動、ファンクラブやグッズ購入などサポーター特有の観戦行動)、③何故(観戦動機などの社会心理的特性、満足度、愛着)観戦するのかという疑問について、詳細な調査結果を、クラブとリーグの両方に報告した。

記録(写真) <https://www.j-league.or.jp/aboutj/document/pdf/spectators-2013.pdf>

